

みなとみらい公共駐車場用地の 建築助成公社への無償貸付について

1 新聞報道の要旨

- ・土地使用料約 3 億 1000 万円全てを免除されているにもかかわらず、23 年度収支は約 1 億 9700 万円の赤字だった。

2 新聞報道の要旨に対する見解

- (1) 「約 1 億 9700 万円の赤字」と報道されていますが、その数値は補助金や雑収益などを収入として見ていないのでそれらを含めると【参考 2】にあるように、約 6100 万円の赤字となります。
- (2) 土地使用料試算の約 3 億 1000 万円のうち、当局所管用地に係る分は約 6400 万円です。その他は、港湾局所管用地に係るものです。
- (3) 平成 3 年の供用開始時から、公共的団体である建築助成公社が、極めて公共性の高い当該駐車場を運営しているため、「財産の交換、譲渡、貸付け等に関する条例」に基づき、無償貸付を行っています。
- (4) 当該駐車場の収支状況を考慮し、無償貸付を行っています。

《参考》財産の交換、譲渡、貸付け等に関する条例

第 4 条 普通財産は、次の各号の一に該当するときは、これを無償または時価よりの低い価額で貸し付けることができる。

- (1) 国、他の地方公共団体その他公共団体または公共的団体において公用、公共用または公益事業の用に供するとき。

3 今後の対応

当該駐車場の稼働率の状況や、今後、財政局の検討により明確化される基準を踏まえて、減免の継続、見直しを総合的に検討していきます。

【参考 1】駐車場概要

- ・形状：地下 1 階、一部地下 2 階
- ・収容台数：1,188 台
- ・竣工：平成 3 年
- ・土地貸付面積： 34,772.11 m²
うち文化観光局所管 15,082.39 m²（展示ホール地下部分）
港湾局所管 19,689.72 m²（プラザ地下部分等）

【参考 2】みなとみらい公共駐車場収支状況（単位：百万円）

		23 年度
収 入		682
駐 車 場	収入	545
	補助金・雑収益等	137
支 出		743
収支差額		▲61